

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 フォーバル

コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 将典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加藤 康二

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

TEL 03-3498-1541

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,102	3.2	485	63.8	525	72.1	217	△7.9
24年3月期第2四半期	16,566	3.0	296	△10.1	305	△7.0	236	27.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 373百万円 (11.3%) 24年3月期第2四半期 335百万円 (5.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	16.06	—
24年3月期第2四半期	17.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	14,779	5,963	37.3	406.26
24年3月期	16,224	5,823	33.1	395.48

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,510百万円 24年3月期 5,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	0.9	1,100	30.3	1,100	30.0	700	19.2	51.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 一社 (社名)、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 有
 - ④ 修正再表示： 無

第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する情報(2)会計方針の変更・会計上の見積り・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	13,866,311 株	24年3月期	13,866,311 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	303,147 株	24年3月期	303,147 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	13,563,164 株	24年3月期2Q	13,563,467 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要等が見込まれる一方で、欧州債務問題の深刻化に加え、好調であった新興国の成長鈍化、長期化する円高による輸出への悪影響等、依然として不透明な状況が続いております。

また、当社グループの事業領域である情報通信分野においては、顧客のIT投資に対する慎重なスタンスは続いておりますが、スマートフォンやタブレット端末関連、クラウドサービス関連など、堅調な分野も見られました。

このような経営環境下、当社グループは「情報通信コンサルタント」として企業経営を支援する集団となり、「情報通信コンサルティング業」という新しいマーケットの確立を目指し、経営支援サービスである「アイコン」に一段と注力し、情報通信の知識・技術を駆使した経営コンサルティングや独自の海外進出ノウハウによる経営コンサルティングなどのサービスを提供することで差別化を図り、顧客企業との関係強化に取り組んでおります。

このような環境のもと当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は以下のようになりました。

売上高は前年同期に比べ535百万円増加し、17,102百万円（前年同期比3.2%増）となりました。フォーバルテレコムを中核としたビジネスグループの売上が一部事業を譲渡した影響もあり前年同期に比べ688百万円減少したものの、フォーバルを中核としたビジネスグループの売上が「アイコン」の拡大とそれに伴う相乗効果によりセキュリティ関連の売上が拡大したことで前年同期に比べ678百万円、モバイルショップビジネスグループの売上がスマートフォン関連が好調に推移したことで前年同期に比べ523百万円増加したことが要因です。

利益面では「アイコン」等が順調に拡大したことで利益率が改善したことも加わって売上総利益が前年同期比274百万円増加（同5.8%増加）しました。一方で販売費及び一般管理費は事業拡大に伴う人件費の増加等があったものの事務所再編等による地代家賃の減少やのれんの償却費の減少により前年同期比85百万円の増加（同1.9%増加）にとどまったことで、営業利益は485百万円（同63.8%増）、経常利益は525百万円（同72.1%増）となりました。

また、税金費用の増加等により四半期純利益は217百万円（同7.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<フォーバルビジネスグループ>

売上高は7,458百万円（前年同期比10.0%増）、セグメント利益は265百万円（前年同期比65.3%増）となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

売上高は5,425百万円（前年同期比11.3%減）、セグメント利益は183百万円（前年同期比41.6%増）となりました。

<モバイルショップビジネスグループ>

売上高は4,047百万円（前年同期比14.9%増）、セグメント利益は71百万円（前年同期比13.5%減）となりました。

<その他事業グループ>

売上高は170百万円（前年同期比15.3%増）、セグメント利益は17百万円（前年同期比266.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,444百万円減少し14,779百万円となりました。

流動資産は9,783百万円となり、前連結会計年度末比1,571百万円の減少となりました。これは主として受取手形及び売掛金が1,240百万円減少したためです。

固定資産は4,994百万円となり、前連結会計年度末比127百万円の増加となりました。これは主としてのれん等の償却により無形固定資産が98百万円減少したのに対し、投資有価証券の時価上昇に伴い投資その他の資産が177百万円、有形固定資産が48百万円増加したためです。

流動負債は6,671百万円となり、前連結会計年度末比1,141百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金が1,062百万円減少したためです。

固定負債は2,144百万円となり、前連結会計年度末比443百万円の減少となりました。これは主として、償還期間が1年以内となったことにより流動負債に振替えられた社債が300百万円あったことに加え、長期借入金が141百万

円減少したためです。

純資産は5,963百万円となり、前連結会計年度末比140百万円の増加となりました。これは主として配当により203百万円減少したのに対し、第2四半期純利益を217百万円計上したことに加え、保有有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が134百万円増加したためです。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は4,072百万円となり、前連結会計年度末に比べ106百万円の減少となっております。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は679百万円（前年同期比90.7%増）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益が449百万円、売上債権の減少による資金の増加が1,238百万円あったのに対し、仕入債務の減少による資金の減少が1,064百万円あったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は121百万円（前年同期比13.3%増）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出が92百万円、無形固定資産の取得による支出が43百万円、差入保証金の差入による支出が74百万円あったのに対し、事業譲渡による収入が50百万円、差入保証金の回収による収入が29百万円あったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は666百万円（前年同期比10.3%増）となりました。これは主として配当金の支払額が201百万円、社債の償還による支出が200百万円、短期借入金の純減少額が171百万円、長期借入金の返済による支出が142百万円あったことによるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績は現時点で概ね想定した範囲内で推移しており、平成24年5月17日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式会社F R S ファシリティーズは、重要性が増したため当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,196,048	4,089,093
受取手形及び売掛金	4,940,766	3,699,817
商品及び製品	511,313	550,270
仕掛品	37,410	57,520
原材料及び貯蔵品	9,043	8,390
その他	1,718,594	1,437,459
貸倒引当金	△58,247	△58,927
流動資産合計	11,354,930	9,783,624
固定資産		
有形固定資産	974,802	1,023,520
無形固定資産		
のれん	626,805	543,929
その他	204,528	189,128
無形固定資産合計	831,333	733,057
投資その他の資産		
投資有価証券	2,164,645	2,374,095
その他	1,302,082	1,256,728
貸倒引当金	△405,861	△392,861
投資その他の資産合計	3,060,866	3,237,962
固定資産合計	4,867,001	4,994,540
繰延資産	2,352	1,134
資産合計	16,224,284	14,779,299
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,330,417	3,267,424
短期借入金	567,051	494,297
未払金	1,285,457	1,142,430
未払法人税等	124,128	185,594
賞与引当金	337,319	282,711
役員賞与引当金	65,000	33,750
その他	1,103,800	1,265,490
流動負債合計	7,813,174	6,671,698
固定負債		
社債	300,000	—
長期借入金	436,023	294,689
退職給付引当金	1,572,888	1,611,440
その他	279,110	237,964
固定負債合計	2,588,021	2,144,093

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債合計	10,401,195	8,815,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	△2,144,398	△2,129,976
自己株式	△101,663	△101,663
株主資本合計	4,392,712	4,407,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973,175	1,107,326
為替換算調整勘定	△1,883	△4,321
その他の包括利益累計額合計	971,292	1,103,005
新株予約権	855	2,944
少数株主持分	458,228	450,423
純資産合計	5,823,088	5,963,507
負債純資産合計	16,224,284	14,779,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	16,566,987	17,102,454
売上原価	11,817,978	12,079,268
売上総利益	4,749,009	5,023,185
販売費及び一般管理費	4,452,810	4,537,865
営業利益	296,199	485,320
営業外収益		
受取利息	2,171	2,270
受取配当金	24,186	26,362
持分法による投資利益	—	1,765
貸倒引当金戻入額	12,350	17,643
その他	14,351	20,771
営業外収益合計	53,059	68,812
営業外費用		
支払利息	16,913	11,955
持分法による投資損失	17,934	—
投資事業組合運用損	1,319	9,959
その他	7,462	6,290
営業外費用合計	43,630	28,205
経常利益	305,628	525,927
特別利益		
投資有価証券売却益	0	1,420
固定資産売却益	3,605	—
資産除去債務消滅益	—	3,109
その他	1,403	200
特別利益合計	5,009	4,729
特別損失		
固定資産除売却損	2,898	6,895
訴訟関連損失	—	60,000
その他	9,071	14,466
特別損失合計	11,970	81,361
税金等調整前四半期純利益	298,667	449,295
法人税、住民税及び事業税	65,625	183,647
法人税等調整額	864	24,030
法人税等合計	66,489	207,678
少数株主損益調整前四半期純利益	232,178	241,616
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,324	23,747
四半期純利益	236,502	217,869

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	232,178	241,616
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	104,340	134,219
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,026	△2,437
その他の包括利益合計	103,314	131,781
四半期包括利益	335,492	373,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	339,910	349,582
少数株主に係る四半期包括利益	△4,418	23,816

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	298,667	449,295
減価償却費	172,527	126,473
のれん償却額	89,842	82,876
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,901	△13,666
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,725	△20,837
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,750	△31,250
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22,769	38,551
受取利息及び受取配当金	△26,358	△28,632
支払利息	16,913	11,955
持分法による投資損益(△は益)	17,934	△1,765
投資有価証券売却損益(△は益)	5,435	△935
投資有価証券評価損益(△は益)	1,975	1,942
固定資産除売却損益(△は益)	△707	6,895
売上債権の増減額(△は増加)	515,046	1,238,919
たな卸資産の増減額(△は増加)	△195,822	△52,977
仕入債務の増減額(△は減少)	△347,956	△1,064,911
未払金の増減額(△は減少)	52,883	△136,461
その他	△135,433	139,141
小計	461,341	744,613
利息及び配当金の受取額	26,489	28,792
利息の支払額	△15,564	△11,699
法人税等の支払額	△116,110	△82,665
営業活動によるキャッシュ・フロー	356,156	679,040
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△83,115	△92,262
有形固定資産の売却による収入	20,852	0
無形固定資産の取得による支出	△51,308	△43,669
無形固定資産の売却による収入	54	—
投資有価証券の取得による支出	△53,517	△23,787
投資有価証券の売却による収入	1,447	5,453
貸付けによる支出	△7,000	—
貸付金の回収による収入	55,663	16,823
差入保証金の差入による支出	△29,882	△74,701
差入保証金の回収による収入	43,010	29,216
事業譲渡による収入	—	50,000
その他	△3,365	11,486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,161	△121,441

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△400,000	△71,950
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△157,097	△142,137
社債の償還による支出	—	△200,000
配当金の支払額	△201,223	△201,678
少数株主への配当金の支払額	△33,537	△32,868
その他	△12,397	△17,887
財務活動によるキャッシュ・フロー	△604,255	△666,520
現金及び現金同等物に係る換算差額	△214	△326
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△355,475	△109,248
現金及び現金同等物の期首残高	3,858,654	4,179,048
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	2,293
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,503,179	4,072,093

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フオーバル ビジネス グループ	フオーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,780,869	6,114,297	3,523,633	16,418,799	148,187	16,566,987
セグメント間の内部売上 高又は振替高	445,199	506,365	28,740	980,304	15,455	995,760
計	7,226,068	6,620,663	3,552,373	17,399,104	163,643	17,562,748
セグメント利益	160,582	129,907	82,740	373,230	4,890	378,120

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	373,230
「その他」の区分の利益	4,890
セグメント間取引消去	△13,512
のれん償却額	△73,542
棚卸資産調整額	5,133
四半期連結損益計算書の営業利益	296,199

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,458,899	5,425,635	4,047,077	16,931,612	170,841	17,102,454
セグメント間の内部売上 高又は振替高	336,902	477,732	18,040	832,674	10,530	843,205
計	7,795,802	5,903,367	4,065,117	17,764,287	181,371	17,945,659
セグメント利益	265,479	183,964	71,543	520,987	17,920	538,908

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	520,987
「その他」の区分の利益	17,920
セグメント間取引消去	△3,047
のれん償却額	△50,540
棚卸資産調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	485,320

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。